

谷川：白毛門

- ◆日程 2020年2月29日(土)
- ◆メンバー L：須田、小山田、大山
- ◆天候 晴れ

日曜日に県岳連の雪崩講習に参加する予定だったが、コロナの影響で講習が中止になった。そのため土曜日日帰り白毛門に登る計画に変更した。大山車で横浜を5時に出発。渋滞もなく予定通り8時半頃土合に到着。白毛門登山口の駐車場は除雪されていなかったのでロープウェイの下にある駐車場に停める。準備をして9時出発。トレースはしっかり付いていたのでツボ脚で登り始める。天気は快晴、風もなく30分登ったら汗だくになる。冬用ヤッケのズボン履いていたがすぐに脱いだ。登山者は多く、ほとんどが日帰りのようだ。

樹林帯を抜け、松ノ木沢ノ頭まで来ると白毛門が眼前に綺麗に見える。西側には夏に登った谷川のノ倉沢がバッチリ見えていた。3人とも南稜に登ったメンバーだったので、あそこがテールリッジだから南稜の取り付きはあれだ！とロ々に言う。登ったことのあるルートが見えると嬉しくてテンションが上がってしまう。特に冬だと岩の陰影がクッキリと見えてとても綺麗だった。ここから先は急な雪壁なのでアイゼンを装着する。東側に雪庇が張り出しているところもあり、気を付けて進む。岩が露出している箇所もあり、積雪量が少ないのは明らかだった。頂上直下の鎖場を越えるとまもなく白毛門頂上に着いた。雲一つなく風もなく素晴らしい展望だった。

会旗を出して記念撮影をすると、1人の男性が「横浜山の会の方ですか？」と話しかけてきた。1年前に八ヶ岳南沢小滝にアイスクライミングに行ったとき救助した各務原山岳会の会員で、その節は大変お世話になりました、とお礼を言われた。怪我をした人はリハビリをされていて、またアイスクライミングに行きたいと頑張っているそうだ。とても嬉しいサプライズであった。同じルートを下り、15時半頃駐車場に到着。湯テルメで温泉に入り、諏訪峡で美味しいハンバーグを食べる。帰りも渋滞にははまらず早めに帰宅できた。雪崩講習は残念だったがとても楽しく大満足な山行だった。(記：須田)

CT：駐車場 9:00 - 1484m 11:35 - 白毛門 12:30/13:00 - 休み 14:10 - 駐車場 15:20

